

国民栄誉賞

福祉の延長線上にあった車いすテニスを「見せるスポーツ」へと進化発展させた国枝慎吾さんが国民栄誉賞に決定しました。

9歳のとき脊髄腫瘍が原因で下半身が不自由になりました。小6で車いすテニスを始めたときには、周囲から特別な眼で見られていたそうです。

「目が悪ければ眼鏡をかける。僕は脚が悪いから車いすです。スポーツをする。特別なことではないと、ずっと思っていた」そうです。車いすテニスをスポーツとして認めさせたい強い思いを募らせてきました。その後、才能を開花させた国枝さんは、04年アテネ

・パラリンピックのダブルスで金メダルを取り、06年世界ランキング1位に。08年北京、12年ピクのシングルスでは、10年北京、12年ロンドン、2年東京の3大会で金メダルを獲得。全ての四大大会でも優勝し「生涯ゴールデンスラム」を達成しました。

国枝さんが勝つことに拘って、世界で実績を重ね続けることとメディアも企業も目を向けるようになり、空気が変わりました。今年1月引退表明し、2月の記者会見では「やり切ったと思える現役生活。やり残したことはない」と語りました。国枝さんは健常者のツア大会で車いすを増やす活動に意欲を見せています。共生社会進展への更なる期待が寄せられています。

○三月の言葉

人は先入観（色眼鏡）で人を見てしまいがちです。「がさつな人だな」と思った人も色眼鏡をはずすと、新たな気づきと発見があります。

○語彙力チェック

①「顛末（てんまつ）」の類義語は次のどれか。

A 天啓 B 首尾 C 結末

②「天命を終える」の場合、「天命」の意味は次のどれか。

A 天から与えられた寿命

B 天から与えられた使命

③「その場に適応した機転をきかせること」を「当口即妙」という。□に入る漢字は次のどれか。

A 然 B 時 C 意

④「韜晦（とうかい）」の意味は次のどれか。

A 包みかくすこと

B むずかしいこと

C 扱いがわからないこと

（解答）

①B ②A ③C ④A